

2024年6月19日

# 会の志を高め、新しいスタート

一般社団法人 日本国際薬膳師会  
会長 辰巳 洋



今度、私たちの日本国際薬膳師会の20周年記念すべき年に、長年の願念の「一般社団法人日本国際薬膳師会」がやっと実現しました。何よりも嬉しいことです。本当に会員の皆様に深く感謝しております。

20年前に、日本で中医薬膳学を普及する有志者46名によって任意団体である「日本国際薬膳師会」が立ち上がりました。その時は世の中が薬膳について全然分からない未知の世界で、会の将来はどのように発展して行くことができるか模索した年々でした。幸いなことは役員と会員の皆様のためめぬ努力で、会は健全な組織となり、7つの部と中部地区で構成され、それぞれの役割を担って計画し、会員の皆様のご支援ご協力によって20年も活動して参りました。その間に法人化について何回も議論しましたが、何年間も続いたコロナ感染症の厳しい事態に遭遇し、法人化の手続きは今頃に延びてきました。今年の総会において会員の議決権3分の2以上の多数をもって「一般社団法人の設立について」の議案が承認されました。

法人化になることは社会的に信用度が高くなり、格付けが上がり、会の役割がますます大切になり、より幅広く活動ができるようになって来ます。まず、新規事業として今年から「国際薬膳師」「国際薬膳士」「国際薬膳調理師」試験の資格認定・証書発行の新たな歩みが始まります。また、「薬膳に関する国際資格を有する者の資質の向上を図るとともに、中医栄養学分野の普及及び推進を図ることを目的とする」会の定款により、全国における500名近い会員が満足できる会の在り方、会員の活躍場、世の中に薬膳を伝えて行くことなどの議題があります。

法人化してから世間に私たちの日本国際薬膳師会をアピールし、国内でも注目される唯一の薬膳専門家の会として、更なる世界でも知られるように、会員の皆様と力を合わせ、一緒に努力して参りたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

一般社団法人 日本国際薬膳師会  
令和6年6月10日設立